

令和 6 年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科：保健体育

科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：	A組	渡部	B組	渡部	C組	増子	D組	増子	E組	渡部	F組	増子	G組	渡部
使用教科書：	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単 元 1 ライフステージと健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ライフステージと健康問題の関連について理解する	各ライフステージにおける健康課題と社会からの支援	ライフステージと健康問題の関連について理解できる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
	発達段階に応じた健康課題があることを理解する		発達段階に応じた健康課題があることを理解できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて、社会的な仕組みの活用・理解の仕方を理解する	Forms課題	生涯の各段階と健康との関わりを踏まえて、社会的な仕組みの活用・理解の仕方を理解できる				
	単 元 2 思春期と健康・性意識と性行動の選択	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	思春期の体の変化を理解し、性情報と行動選択について理解する	思春期の心と体の発達と健康課題	思春期の体の変化を理解し、性情報と行動選択について理解できる	○	○	○	3
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	性的成熟に伴い、心理面、行動面が変化することについて理解する		性的成熟に伴い、心理面、行動面が変化することについて理解できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	場面に応じた適切な意思決定や行動選択が不可欠であることを理解する	Forms課題	場面に応じた適切な意思決定や行動選択が不可欠であることを理解できる				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説						
	単 元 3 妊娠出産と健康、避妊法と人工妊娠中絶	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	妊娠出産・家族計画の健康問題について理解する	受精・妊娠・出産、家族計画の意義	妊娠出産・家族計画の健康問題について理解できる	○	○	○	3
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解する		家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響などについて理解できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	保健・医療制度などの社会的資源を適切に活用することが重要であると理解している	Forms課題	保健・医療制度などの社会的資源を適切に活用することが重要であると理解できる				
	単 元 4 結婚生活と健康	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	心身ともに健康的な結婚生活を送るには何が必要か理解する	結婚生活と家族の健康	心身ともに健康的な結婚生活を送るには何が必要か理解できる	○	○	○	3
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	健康な結婚生活を送るには保健の立場からも理解する		健康な結婚生活を送るには保健の立場からも理解できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	自他の健康への責任感、良好な人間関係や周囲からの支援が必要なることを理解する	Forms課題	自他の健康への責任感、良好な人間関係や周囲からの支援が必要なることを理解できる				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説						

令和 6 年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科：保健体育

科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：	A組	渡部	B組	渡部	C組	増子	D組	増子	E組	渡部	F組	増子	G組	渡部
使用教科書：	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	単 元 5 発表学習①	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	興味関心のある内容について、資料を収集する	発表授業に向けて調べ学習	興味関心のある内容について、資料を収集できる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
	テーマの主題を考え、SNSに頼らず多岐にわたって資料収集を行い、精査する		テーマの主題を考え、SNSに頼らず多岐にわたって資料収集を行い、精査できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	健康問題に関心を持ち、その本質に気づき問いを深める	情報収集	健康問題に関心を持ち、その本質に気づき問いを深めることができる				
	単 元 6 発表学習②	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	テーマを明確にし、発表する内容についてまとめ、資料作りをする	発表授業に向けて資料・原稿づくり	テーマを明確にし、発表する内容についてまとめ資料作りができる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
	主題を明確にし、発表の方法について理解が深まるよう工夫する		主題を明確にし、発表の方法について理解が深まるよう工夫することができる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	収集した資料を自らの問題として追及する	パワーポイント	収集した資料を自らの問題として追及できる				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説						
	単 元 7 発表学習③	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	テーマ発表に向けて、練習をして改善点を見つける	発表授業に向けて予行等	テーマ発表に向けて、練習をし改善点を見つけ修正をする				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	3
	自ら追求した内容の問いを深める		自ら追求した内容の問いを深めることができる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	他者への伝えかたをが適切であったか振り返る	パワーポイント	他者への伝えかたをが適切であったか振り返ることができる				
	単 元 8 発表学習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業をする	発表学習	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業ができる				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	発表内容を理解する		発表内容を理解できる				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	他者の発表を聞き内容を理解する	Forms、パワーポイント	他者の発表を聞き内容を理解できる				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説						

令和 6 年度

年間授業計画

教科

保健体育

科目

保健

教科：保健体育

科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第 2 学年

教科担当者：	A組	渡部	B組	渡部	C組	増子	D組	増子	E組	渡部	F組	増子	G組	渡部
使用教科書：	現代高等保健体育													

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な課題解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う
【学びに向かう力、人間性等】	生涯に渡って継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う

科目 保健 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解を深めるとともに内容に関わる技能を身に付けるようにする	健康に関わる事象や健康情報などから自他や社会の課題を発見し、様々な解決方法の中から適切な方法を選択して、他者に表現できるようにする	自他の健康やそれを支える環境づくりに関心を持ち、生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力を身に付ける

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
3 学 期	単 元 8 発表学習	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業をする	発表学習	要点をまとめ、それぞれ工夫をして理解の深まる授業ができる				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	発表内容を理解する		発表内容を理解できる	○	○	○	9
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	他者の発表を聞き内容を理解する	Forms、パワーポイント	他者の発表を聞き内容を理解できる				
	単 元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	単 元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・ 指導事項	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・ 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・ 一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説						